MORNING DISPATCH

2026-10-18

1. DeepSeek更新版、性能と処理効率を改善
2. Muse Spark Open、複数のMacで実行可能に
3. FLUX 3 Image Klein、生成と編集を手元で

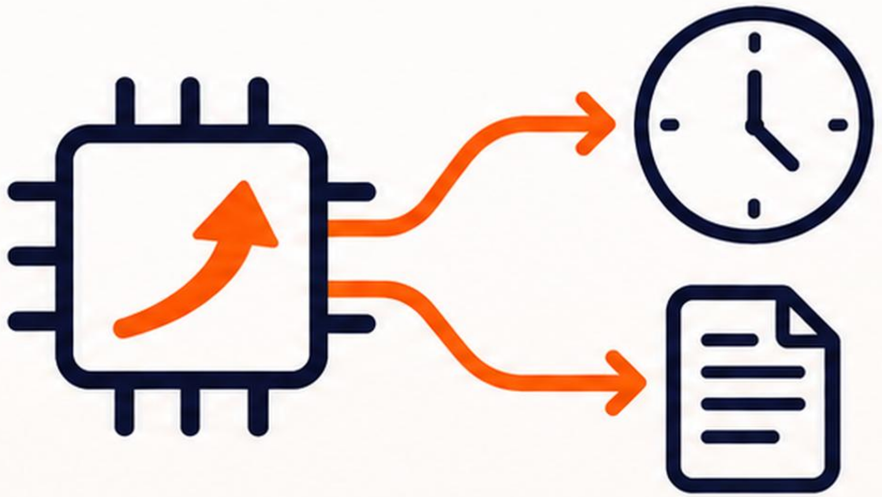
注目3件

TEKION Group

DeepSeek更新版、性能と処理効率を改善

DeepSeekはV4.1 Flash 1017を公開し、前版より性能を高めながら処理時間と出力を減らしたと説明しています。

- Web・アプリ・APIで更新版を提供
- 自己フィードバックを使う強化学習で開発を改善
- 重みをHugging FaceとModelScopeで公開



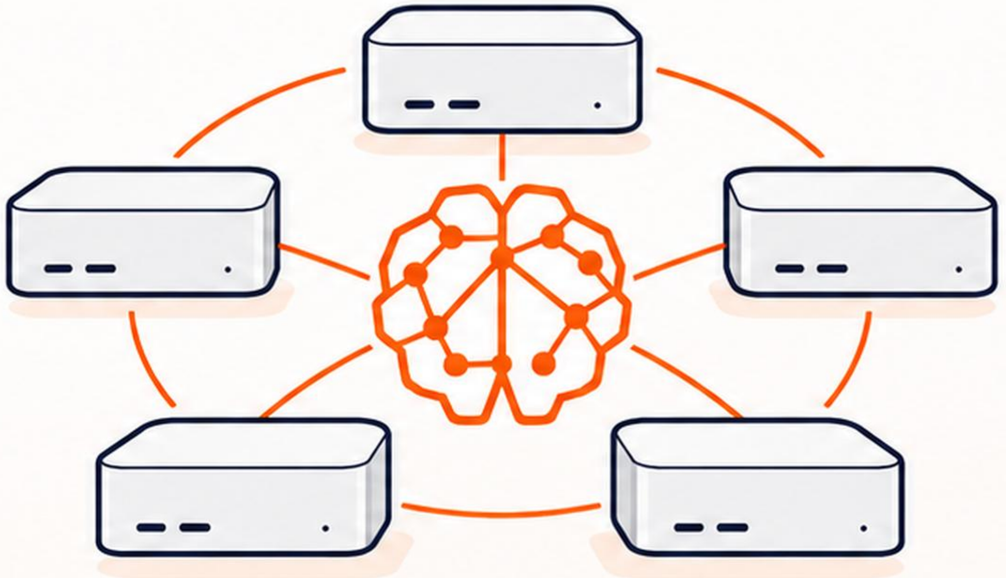
エージェントの費用は単価だけでなく、完了までの時間と出力量でも変わります。

api-docs.deepseek.com

Muse Spark Open、複数のMacで実行可能に

Metaは816Bパラメータ、稼働42Bの公開重みモデルMuse Spark Openを公開しました。

- 総816B・稼働42Bの混合エキスパート型
- 100万トークンの文脈と画像入力に対応
- M5 Ultra搭載Mac Studioの複数台構成で実行



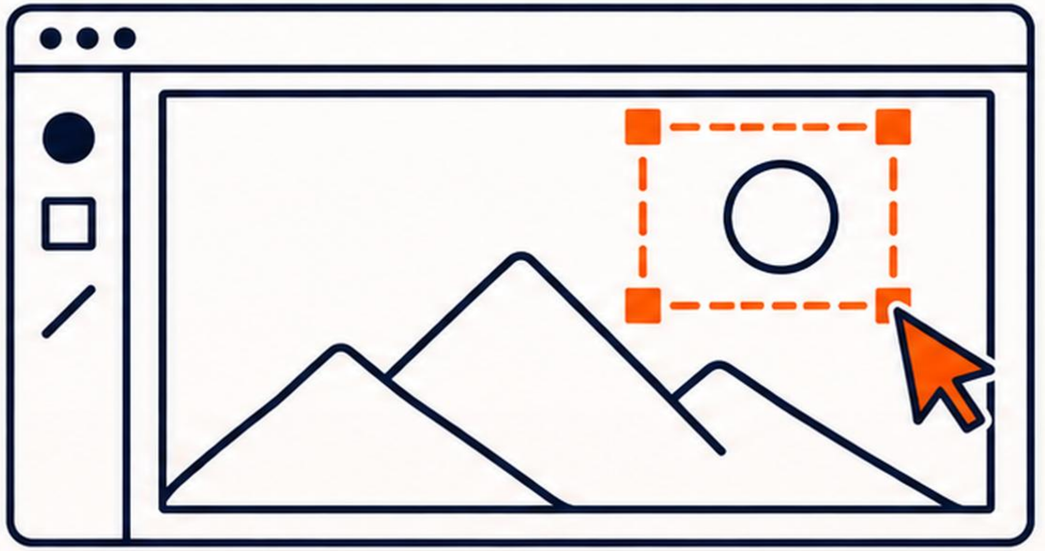
情報を外へ送らずに大規模モデルを動かす構成が具体化しました。

research.meta.ai

FLUX 3 Image Klein、生成と編集を手元で

Black Forest Labsは5.6Bパラメータの画像モデルFLUX 3 Image Kleinの重みを公開しました。

- 生成・編集・最大10枚の参照画像に対応
- 4K出力と座標の枠による配置指定
- 高速な蒸留版と追加学習向けベース版

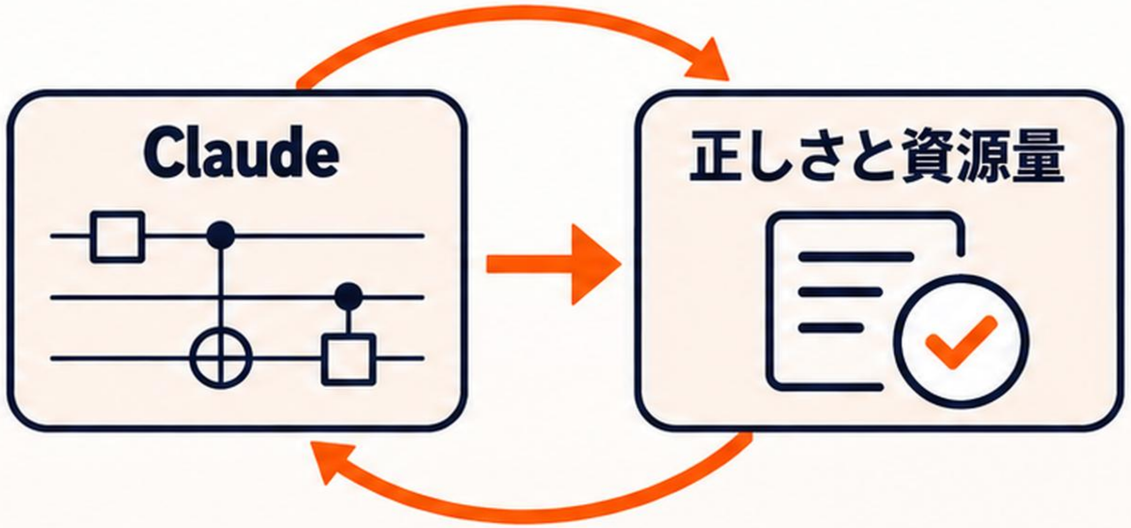


画像の内容だけでなく置く場所まで指定できます。

〈知見〉Claudeと検証器で量子回路を改善

Anthropicらの研究は、Claudeが量子回路の案を作り、
独立した評価プログラムが正しさと資源量を検査する反復手法を報告しました。

- 元論文は10月15日公開
- 自然文の仕様から回路を提案
- 外部評価器が正しさと資源量を採点



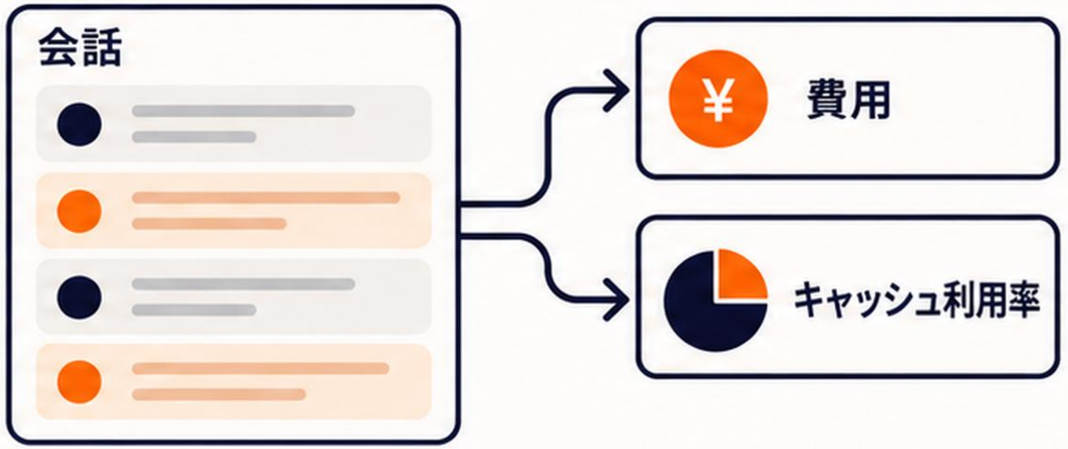
AIに任せる仕事では、成果を自動で検査する仕組みが反復の質を支えます。

anthropic.com

AI Gateway、会話ごとの費用とキャッシュを表示

Vercel AI Gatewayのログに Sessionsビューが加わり、
会話ごとにエージェント名、費用、モデル、キャッシュ利用率を確認できます。

- Claude Code・Codex・Cursorなどを会話単位で表示
- 費用・モデル・提供元・キャッシュ率を確認
- ターンごとの所要時間と経路を追跡

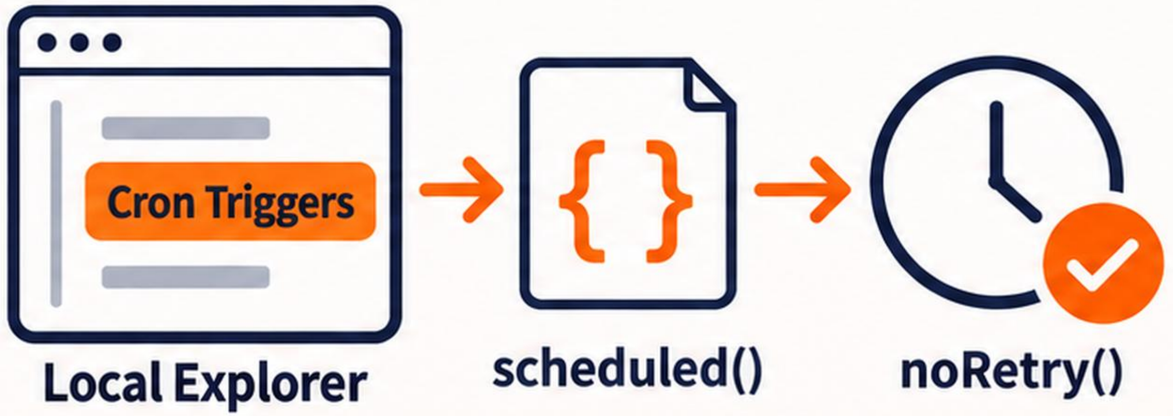


費用が増えた会話を見つけ、入力の再利用が効いているかを調べやすくなります。

Workersの定期処理をローカルで手動テスト

Cloudflare WorkersのLocal Explorerから、scheduled()へCron Triggerを1回送れるようになりました。

- Local ExplorerでCron Triggersを選択
- 設定済み・その場のcron式を実行
- 実行時刻とnoRetry()の状態を確認



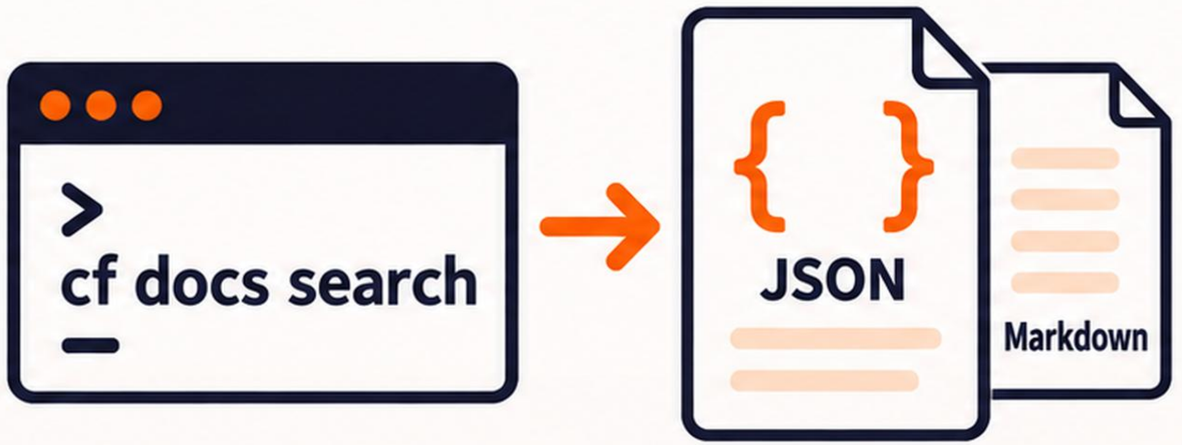
予定時刻を待たずに定期処理の動作を確かめられます。

developers.cloudflare.com

Cloudflareの公式文書をCLIで検索

Cloudflare CLI 1.0.0-beta.16にcf docs searchが加わり、公式文書から最大5件をJSONで取得できます。

- cf docs searchで公式文書を検索
- タイトル・説明・URLを最大5件のJSONで取得
- 全文はMarkdownで取得可能



AIに最新の仕様を読ませてから実装を頼めます。

本日のトピック一覧

1. DeepSeek更新版、性能と処理効率を改善
2. Muse Spark Open、複数のMacで実行可能に
3. FLUX 3 Image Klein、生成と編集を手元で
4. 〈知見〉Claudeと検証器で量子回路を改善
5. AI Gateway、会話ごとの費用とキャッシュを表示
6. Workersの定期処理をローカルで手動テスト
7. Cloudflareの公式文書をCLIで検索

2026-10-18